2023年度 09

が台風について議論できる”と言っている一方で、池内さは気象学は「第3種の疑似人科学」と言っている森先生のおっしゃる通り疑似人科学という部分に引かかった。気象学をどう捉えるかは自由だが、疑似人は違うと思う。

今回は社会科学について授業した。講義で述べたように、社会科学と自然科学の最も異なるのは、人間活動を含まれていることだ。人間は「不合理性」があり、予測できない行動をする。この上流現今の手段では予測できない変数を多用する社会科学は、科学的なものと言えないと思う。しかし、例の気象学のように、すべてのデータを知ったら、台風を完全に予測できる。社会科学もそう要素をすべて考えば計算できると思う。

今日の授業では授業の初めに出てきた死刑制度の話がとても印象に残りました。たしかに、政府が捕まえた人を殺しているだけで私たちは特に関係のない世界の話だと思っていた節がありました。何か物事を判断するときに、見えていなかった側面に目を向けるだけでも、自分を含め、周りの人たちの意見が変わってくることがあります。一つの意見や情報だけで判断するのではなく広い視野をもって物事を判断できる人間になりたいです。 若い人は政治に無関心であることが

私は、日本に死刑制度があることを再認識したのは高校生の時くらいでした。死刑についてあまり考えることは当時なかったのですが、他の国は死刑が無いという事を知った時、おどろいて死刑も再認識したのです。

今日、ぐうぜんツイッター(X)を見ていて死刑のボタンを押すと2万円もらえる、というツイートがわだいになっていました。多くの人が「2万もらえるならよろこんで押す!」という賛意見でした。日本は平和にみえていがいと怖い国なのかなと思いました。 縁遠い人には冷めたい社会なのは、正常なのか

死刑についての話を聞き、私たちが人を殺しているという意識をしたことがなかったので、すごい考えさせられた。だからといって死刑制度を無くしたほうがいいと簡単に言ってしまっていいのかわからなく、難しい

プロテスタントは禁欲的だから、お金があるのではないか、という説は国富の盛大さに対して、思っていたより単純で納得できた。

火傷ではないが、自分は全身脱毛に通っており、毎日とても痛い。最初は上半身、下半身を同じ日に一気にやっていたが、ある時から、2つを別日でやることにした。すると、その分苦痛が減り、脱毛に行くのが少し楽になったなと感じた。 なるほど。 これは、アンケートの出した答えと一致したので、とても納得できた。少しこわくても、もしかしたら良い結果が待っているかもしれない方を選ぶようにしたいと考えた。 いろいろな可能性を考えるべきですね!

今日の授業の中でお面白いと感じたことは、人間の不合理です。見出した私も2〜3週間前に足を大きなやけどをし、病院の先生とかばを取る速さでもめました。そのときも、「ゆっくり」というお願はむしされ、もん句を言いましたが、取る側も苦しんでと知りました。 Good! 社会学と気象学と、同じ学え方ができるのにとても

人間は社会的動物だから、社会を構築してきて合理的に発展してきたと思ったが、不合理だという理論を見て驚した。 前提として合理性

人間は分かっていても不合理な行動をするという言葉がささった。これは、せんざい意識や思いこみによるものなのだろうか。上記の言葉から少しだけ人間の不完全さとこっけいさを垣間見た気がした。 そんな人間が作る社会は、どうすれば…?

先入観があることによって不合理な判断をしていることが自分にもあって、いつもは改善しなければならないと考えてストレスになってしまっていた。しかし「不合理を起きるものとしてどう対処するか考える」ことで、自己否定などの感情が減り、行動しやすくなると思った。 いい考え方です!

動画を見て、直感が示す方じゃない方を選ぶことができるか、というので今まで自分はそもそもその選択が見えて(気付いて)いただろうかと思いました。 Good! 自分の何気ない選択というのは何の根拠もなく気分・直感で選んでいただろうとも思い、直感とは無意識の選択のように感じました。 多くの人はそうだと思います!

人間の不合理性の追求の仕方が、自分が同じ立場になった時に、相手の為に行動を変えられるかと考えると、難しいかもしれない。「こうすべき」という行動には何度かの理由があり、そこから逸脱、例外を作ってしまうと、その例外にも対応しなければならなくなる。(必要) 大切な視点です!

最後に紹介されたシェパード錯視が、原理はなんとなく理解できるのにでも、見え方は違うから「え?」となって納得できなかった。それについて前回問われた、センメルヴェイスをボコボコにするか、支持するか、というので、やっぱり取り繕っても自分はボコボコにする側の人間なんだと気が付いてしまった。 まずはそこからですね! でも授業をうけて、仮説-検証の

「歴史はくり返す。一度目は悲劇として、二度目は喜劇として」という言葉を聞いて、とても皮肉的だと感じた。現在世界では戦争が絶え間なく引き起こっている。くり返さないためにはどうすればよいのか…と考えたが、答えは出せなかった。戦争が起きないように、1人でも多くの人に戦争の残ぎゃくさを伝えていくのが大切なのかな、と感じた。